

議会だより しずし /

編集・発行/酒々井町議会



No.218

〒285-8510 千葉県印旛郡酒々井町中央台4-11 ☎043-382-2331(直通)

令和8(2026)年2月20日発行

写真/令和8年2月3日
岩橋保育園 節分



議員定数を削減・第41代議長就任等 . . . P2~P3

条例改正や補正予算・議案審議等 P4~P5

委員会・本会議での審議結果 P6~P8

一般質問 議員5人が町政を問う・1月臨時会 P9~P12

議会を傍聴してみませんか P13

裏表紙 20歳の若人に聞きました P14

12月
定例会



議会HPは
こちらから
Check!

裏表紙

12月
定例会

議会議員の定数を

2人削減し、14人へ



12月16日(火)に行われた令和7年第7回定例会において、第41代議長に齊藤博議員が選出されました。また、金塚議長、御園生議員が議員を失職したことに伴い、空席となった議会運営委員会委員、総務常任委員会委員に新たな委員が選出され、併せて正副委員長も互選されました。(3頁参照)
 議会最終日となる22日(月)には、酒々井町議会議員の定数を16人から2人削減し、14人とする発議案が提出され、賛成多数により可決されました。
 また、議員定数削減に伴い、各常任委員会の定数見直しを行う発議案も提出され、可決されました。(5頁参照)

発議案第1号
 議会議員の定数を定める
 条例の一部改正について

令和6年6月定例会で議会改革特別委員会を設置し、これまでに議会運営や委員会のあり方など多岐にわたる事項について協議を行ってきました。その中で議員定数についても協議を行った結果、議員は町民の民意を町制に反映させるものであり、定数の削減に対し、慎重な意見もありましたが、近隣議会の状況や社会状況を鑑みると削減はやむを得ないとの意見も多く、現行の議員定数16人から2人削減し、議員定数を14人にしようとするものです。なお、削減は、次回の一般選挙(令和9年4月予定)から適用されます。
《賛成多数で可決》

討論

反対
 発議案第1号
 議員削減は議会制民主主義の重大な後退を招く
 地福 美枝子議員

二元代表制の下で、地方議会の議員は住民の意思を町政に反映させるパイプ役であると同時に、行政の長や執行機関の独断や暴走をチェックし、それを防ぐ重要な役割を担っている。定数削減は、議会制民主主義の重大な後退を招き、町民と町政をつなぐパイプを細めることになってしまおうのではないのか。町民の代弁者としての役割であり、町民のものである。町民が声を上げる十分な時間も機会もなく削減することに反対をせざるを得ない。

賛成
 発議案第1号
 議員を減じる痛みは財政の健全化などと共に町民に求められている
 岡野 義広議員

経済活動の停滞・縮小がこの先も懸念されることから、町民の負担や痛みを共有していく必要があることを考えた時、議員を減じるといふ痛みは、財政の健全化などと共に町民に求められていることであると考える。その中で、議員の資質や能力の向上を図るべく努めなければならぬ。また、周辺自治体の議会議員定数の状況及びその傾向を見た時にも議会議員定数の減員があることから、発議案第1号について賛成する。

第41代議長に

齊藤博議員が就任

町の未来を見据え、
責任を持って判断します



さいとうひろし 齊藤博 議長

日頃より町民の皆さまには格別のご厚情を賜り、心より感謝申し上げます。今回の議長就任に対し、重い責任と身の引き締まる思いを感じております。

議長として厳しい判断を求められる場面もあるでしょうが、町の未来を見据え、責任を持って判断してまいります。

酒々井町を育み、次の世代へ確かな価値を引き継ぐため、力を尽くしてまいります。

今後ともご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議会議員の自動失職

金塚学 議長及び御園生活士議員の両名は、酒々井町長選挙に立候補したため、公職選挙法第90条の規定に基づき、令和7年11月25日付けで酒々井町議会議員の職を自動失職となりました。

委員会構成の一部見直し

議員2名が失職したことに伴い、議会運営委員会及び総務常任委員会の定数に空席が生じたことから新たな委員の選出や正副委員長が互選されました。
※変更があった箇所を青文字で表記しています。

議会運営委員会

委員長	広子	義美	野福	岡地
副委員長	穂	芳美	澤	江
委員	一子	美	川	酒瀬
	穂	美	早	小
	薫	美	稲	綿
		美	貫	

総務常任委員会

委員長	穂	美	小早
副委員長	邦	則	白井
委員	雄	長	高
	子	法	大
	薫		綿
			貫

教育民生常任委員会

委員長	子	芳	酒瀬
副委員長	邦	則	白井
委員	枝	美	地
	彦	邦	川
	子	信	木
	也	和	小

経済建設常任委員会

委員長	一	眞	江
副委員長	雄	忠	澤
委員	博	博	竹
	薫	薫	尾
	広	義	藤
			貫
			野

※委員構成に変更ありません

※委員構成に変更ありません

12月定例会

議案審議

12月定例会概要

12月定例会は、12月16日から12月22日までの7日間の会期で開催され、町長から提案された議案10件と議員から提案された発議案3件について、それぞれ審議を行いました。審議の結果、議案等は、いずれも原案のとおり可決しました。

また、町長から「安全安心に係る各種協定の締結について」の行政報告が行われました。

一般質問は、5名の議員が2日間にわたり行い、町長の政治姿勢や成田空港の機能強化関連、子育て支援など町政全般について質問しました。

(審議の結果は6頁～8頁に掲載)

災害時の上下水道インフラを早期復旧できるように条例を改正

この議案に注目!



議案第1号
特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第2号
一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第3号
会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

令和7年度の人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告を踏まえ、一般職の給料表、期末・勤勉手当、通勤手当及び宿日直手当の改定

を行うとともに、一般職に準じて特別職の期末手当の改定を行うもの。また、会計年度任用職員に対する給料表等の改定についても、一般職と同様に適用するもの。

《議案第1号から議案第3号まで全員賛成で可決》



議案第5号
水道給水条例及び下水道条例の一部を改正する条例の制定について

町の給水工事及び排水設備工事、指定給水装置工事事業者制度及び排水設備指定工事店制度により、町長の指定する業者のみが行えることとなっているが、過日の能登半島地震における上下水道インフラの復旧の遅滞に鑑み、国土交通省より、災

害その他非常の場合における給水装置工事、排水設備工事については、早期復旧のため、他の市町村長が指定する事業者でも工事が行えるよう、供給規定等の改正要否の検討を促す旨の通知が発出されたことに伴い、当該条例の一部を改正するもの。

《全員賛成で可決》

議案第6号
令和7年度一般会計補正予算(第6号)

歳出については、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して食材料費価格高騰の影響を受ける学校給食事業の賄材料費及び各公共施設等、光熱水費への支援のほか、緊急を要する経費として、来年度から実施される乳児等通園支援事業に伴う備品購入費及び児童遊園整備に伴う公有財産購入費の経費を計上するとともに、人事院勧

告等の内容に準じた人件費の増額の補正等を行うもの。

歳入については、各事業の増に伴う国・県支出金の増額補正を行うもの。

また、広報紙印刷製本及び折込業務他7件の事業について債務負担行為の設定をお願いし、既定の歳入歳出予算に、8554万円を増額し、補正後の歳入歳出予算を84億3258万6千円とするもの。

《賛成全員で可決》

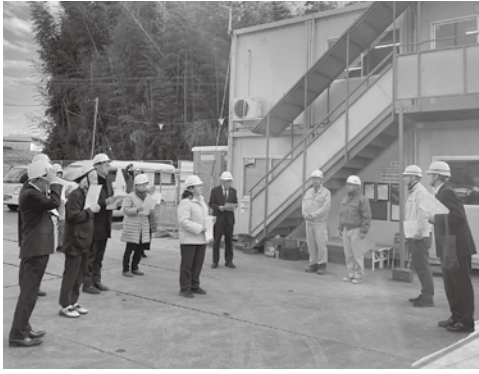
補正予算 この事業に注目!

学校給食への物価高騰対応

食材料費価格高騰の影響を受ける学校給食の賄材料費に国の交付金を充当して支援するための増額補正

199万9千円





議案10号に関する現地調査を実施

12月16日に議案第10号で上程された「町道02-012号線飯積橋架設工事」の現地調査を実施しました。

まちづくり課職員や有村建設の職員から工事の進捗状況や変更する工事内容について説明を受け、議案審議を行うにあたり、詳細な情報を得ることができました。



議案第10号 工事請負変更契約の 締結について

令和7年4月18日に可決した「町道02-012号線飯積橋架設工事」の工事請負契約について、工事内容の一部に変更の必要が生じ、契約相手方の有村建設株式会社と現行の契約金額4億4,550万円を4億8,587万円に変更する仮契約を締結したことから、地方自治法等の規定により議会の議決を求めるもの。

《賛成全員で可決》



発議案第2号 議会委員会条例の一部を改 正する条例の制定について

議員定数の削減に伴い、各常任委員会の定数についても見直しを行った結果、現行の定数(5人または6人)を一律8人とし、各常任委員会のチェック機能としての機能強化を図るとともに、地方自治法の改正により、委員会のオンライン会議の開催が可能となったことから、条例での体制整備を整えるもの。

なお、委員定数の改正は次回的一般選挙(令和9年4月予定)から適用されます。

《賛成多数で可決》

オンライン会議の開催条件

- 大規模な災害が発生、感染症のまん延など、委員個人の責に帰することができない事由により参集が困難な場合
 - 育児、介護などやむを得ない事由により参集が困難な場合
 - 上記を理由に委員長が許可した場合
- ※本会議はオンライン会議の対象外となります



より詳細な審議が行われる委員会

各常任委員会の定数変更

	定数	
	改正前	改正後
総務常任委員会	5人	8人
教育民生常任委員会	6人	8人
経済建設常任委員会	6人	8人

※議長と各委員長は1委員会のみ所属し、他の委員は2委員会に所属する

発議案第3号 議員報酬及び費用弁償等に 関する条例の一部を改正す る条例の制定について

今年度の人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告を踏まえ、特別職の期末手当並びに一般職の期末・勤勉手当を引き上げる議案が可決されたことに伴い、町議会議員の期末手当についても年間支給率を0.05月分引き上げ、令和8年度以降の6月期と12月期の支給率をそれぞれ「100分の187.5」を「100分の190」に改正しようとするもの。

《全員賛成で可決》

議員自治研修会

令和7年11月6日、印旛郡町村議会議員を対象に、栄町役場において「印旛郡町村議会議員自治研修会」が開催されました。

株式会社iNTO(イントウ)代表取締役で観光ブランドプロデューサーである小松崎友子氏を講師に招き、「これからの観光戦略、地域の魅力を発信する」をテーマに講義をしていただきました。

各常任委員会での 審査結果

◎…委員長 ○…副委員長

総務常任委員会

■総務課、企画財政課、税務住民課、くらし安全協働課、会計室、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、その他の事務についての審査を担当

委員 ◎小早稲／○不在
高崎／大石

	件名 (件名は一部省略)	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第1号	特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	2	0	原案可決
議案第2号	酒々井町一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	2	0	原案可決
議案第3号	酒々井町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	2	0	原案可決
議案第4号	職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	2	0	原案可決
議案第6号	令和7年度酒々井町一般会計補正予算(第6号)※委員会担当分野	2	0	原案可決

教育民生常任委員会

■健康福祉課、教育委員会についての審査を担当

委員 ◎酒瀬川／○白井
地福／川島
木内／小坂

	件名 (件名は一部省略)	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第6号	令和7年度酒々井町一般会計補正予算(第6号)※委員会担当分野	5	0	原案可決
議案第7号	令和7年度酒々井町介護保険特別会計補正予算(第2号)	5	0	原案可決

経済建設常任委員会

■経済環境課、まちづくり課、上下水道課、文化観光課、農業委員会についての審査を担当

委員 ◎江澤／○竹尾
齊藤／綿貫
岡野

	件名 (件名は一部省略)	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第5号	酒々井町水道給水条例及び酒々井町下水道条例の一部を改正する条例の制定について	4	0	原案可決
議案第6号	令和7年度酒々井町一般会計補正予算(第6号)※委員会担当分野	4	0	原案可決
議案第8号	令和7年度酒々井町水道事業会計補正予算(第2号)	4	0	原案可決
議案第9号	令和7年度酒々井町下水道事業会計補正予算(第4号)	4	0	原案可決
議案第10号	工事請負変更契約の締結について	4	0	原案可決

本会議での 議決結果

賛成・・○ 反対・・× (9番、10番は欠員・議長は採決に加わりません)

議案番号	12月定例会 件名と主な内容 (件名は一部省略)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
			採決結果	小坂	岡野	綿貫	木内	小早稲	白井	大石	酒瀬川	欠員	欠員	川島	齊藤議長	竹尾	地福	江澤
〈 条例の制定 〉																		
1	特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部改正 …町長・副町長・教育長の期末手当の年間支給割合を一般職の職員の改定に準じて0.05月分引き上げる改正を行うもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
2	酒々井町一般職の職員の給与等に関する条例の一部改正 …人事院勧告及び県人事委員会勧告の内容に基づき、給料表、期末・勤勉手当等の改定を行うもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
3	酒々井町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正 …一般職の職員の改定に準じて給料表、期末・勤勉手当等の改定を行うもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
4	職員の旅費に関する条例の一部改正 …千葉県改正条例に準じ、旅費の支給対象の見直し等を行うもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
5	酒々井町水道給水条例及び酒々井町下水道条例の一部改正 …町の給水工事及び排水設備工事は町長の指定する業者のみが行えることとなっているものを、災害時等においては、早期復旧のため、他の市町村長が指定する事業者でも工事が行えるよう改正するもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
6	令和7年度酒々井町一般会計補正予算(第6号) …国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を学校給食事業の賄材料費に充当するほか、来年度から実施する乳児等通園支援事業に伴う備品購入費等の経費を計上するもので、8,554万円を増額し、補正後の予算を84億3,258万6千円とするもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
7	令和7年度酒々井町介護保険特別会計補正予算(第2号) …高額医療合算介護サービス費の不足を補正するもので、45万5千円を増額し、補正後の予算を17億5,977万7千円とするもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
8	令和7年度酒々井町水道事業会計補正予算(第2号) …給与改定等に伴うもので、収益的支出を84万円増額して5億1,950万3千円に、資本的収入を838万円増額して2億3,434万1千円に、資本的支出を1,720万2千円増額して2億8,624万8千円とするもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○

賛成・・○ 反対・・× (9番、10番は欠員・議長は採決に加わりません)

議案番号	12月定例会 件名と主な内容 (件名は一部省略)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		採決結果	小坂	岡野	綿貫	木内	小早稲	白井	大石	酒瀬川	欠員	欠員	川島	齊藤議長	竹尾	地福	江澤	高崎
9	令和7年度酒々井町下水道事業会計補正予算(第4号) …給与改定に伴うもので、収益的支出を20万2千円増額して5億2,742万1千円に、資本的支出を41万4千円増額して2億4,835万5千円とするもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
10	工事請負変更契約の締結について …飯積橋架設工事の内容に一部変更の必要が生じたことから、有村建設(株)と現行の契約金額4億4,550万円を4億8,587万円に変更するもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
〈発議案〉議員提出による議案																		
1	酒々井町議会議員の定数を定める条例の一部改正 …議会議員の定数を現行の定数16人から2人削減し、議員定数を14人とするもの。なお、施行日については、令和9年4月に予定されている次の一般選挙からとするもの。 (提出者 江澤眞一 議員 他10名)	可決 賛11・否2	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	×	×	○	○
2	酒々井町議会委員会条例の一部改正 …議員定数の削減に伴い、現行で規定する各常任委員会の定数を一律8人とするとともに、地方自治法の改正により委員会のオンライン会議の開催が可能となったことに伴う改正を行うもの。 (提出者 江澤眞一 議員 他10名)	可決 賛11・否2	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	×	×	○	○
3	議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 …特別職の期末手当の引き上げに関する条例改正に準じて、議員の期末手当の支給率を0.05月分引き上げるもの。 (提出者 岡野義広 議員 他5名)	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○



一般質問

ここが聞きたい 町の考えを問う

- 1 (P10) 地福 美枝子 議員
- ▶ 成田空港の機能強化関連について
 - ▶ 公共施設等の改修計画について
 - ▶ ちびっこ天国の跡地利用について
 - ▶ 子育て政策について
 - ▶ 高齢化対策について
-
- 2 (P10) 岡野 義広 議員
- ▶ 町長の政治姿勢について
 - ▶ 子育て支援・教育環境の整備について
-
- 3 (P11) 川島 邦彦 議員
- ▶ ちびっこ天国跡地及び周辺の開発について
 - ▶ 中学校グラウンドの拡張整備について
-
- 4 (P11) 小早稲 美穂 議員
- ▶ 窓口相談サービスの向上について
-
- 5 (P12) 竹尾 忠雄 議員
- ▶ 旧「酒々井機場」について
 - ▶ 緊急車両が通行できない町道（下岩橋）について
 - ▶ 教育予算について
 - ▶ 上岩橋トケ崎地域の内水対策について

※各議員の質問事項については、本誌に掲載してある質問をゴシック体で表記しています。



一般質問とは、議員が、事務の執行状況や将来の方針などについての報告や説明を町長などの執行機関に求めることです。

12月定例会では、12月19日から22日までの2日間で5名の議員が登壇し、町政について質問しました。

ここでは、質問と答弁を要約した内容を質問順にお知らせします。

※今回の令和7年第7回定例会の会議録（3月上旬発行予定）は、インターネットまたは図書館でご覧いただけます。



議会の様子（録画）を公開しています

議員下のQRコードを読み取ると、各議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

本会議録画中継
はこちらから→



問

成田空港を活かした
まちづくりとは

答

物流・産業拠点の形成に
取り組み、企業誘致を促進する



地福 美枝子 議員



成田空港機能強化に関連して伺う。

問 物流・産業拠点の形成とは、どのようなことか。

町長 酒々井インターチェンジ周辺を産業ゾーンと位置付け、物流・産業等企業誘致を積極的に行うための拠点形成を図っていききたい。

問 町の財政基盤安定のため、稼げる町にするとはどのようなことか。

町長 企業誘致により新たな企業の進出を促進することで税収の確保に努めるとともに、当町のコンパクトシティとしての強みを最大限に活かし、町の基幹税収である個人住民税等の安定的な財源確保にもつなげたい。

公共施設の改修計画は

問 公共施設の改修計画の変更について、どのように考えているのか。

町長 個別施設計画を定めてから4年が経過し、その間にも老朽化が進んでいるので、再度、調査、研究し、「選択・集中」により、公共施設の「維持・改修・解体」の判断を行っていききたい。

ちびっこ天国の跡地利用は

問 懸案のちびっこ天国跡地利用につ

いて、どのように考えているのか。

町長 施設を活用するのではなく、解体、更地にして有効活用を図りたい。

子育て政策の充実を

問 「学校給食費の無償化」や「学校体育館エアコン設置」について、どのように考えているのか。

町長 学校給食費無償化は、まず国の動向を注視したい。各小中学校体育館にスポットクーラーを導入したが、体育館は災害時の避難所機能も有していることから、エアコン設置については検討していききたい。

高齢化が進む中で公共交通施策は

問 ふれ愛タクシーや循環型コミュニティバスなど、公共交通について、どのように考えているのか。

町長 運転手不足や物価高騰等により委託料も上がり現状維持が難しくなっている。国の公共交通施策を調査、研究しながら、町民の利便性が下がらないようサービスは維持していきたい。

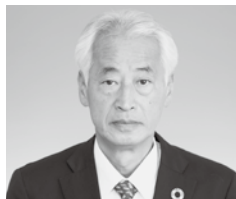


問

地域経済の活性化など、
賑わいのあるまちづくりを

答

酒々井のまちづくりに取り組むた
めのプロセスを早急に構築する



岡野 義広 議員



問 金塚学町長の掲げる「まちづくりは、ひとづくり」ともに創ろう、酒々井の未来！」について、町民との合意形成や町民との対話など、どのように進めていくのか。

町長 町民の方々とあらゆる機会を通じて対話、意見交換をさせていただき、地域の大きな力として結集させ、町民の皆様と共に持続可能な地域社会を作り上げていきたいと考えている。

問 公約の「地域経済の振興・発展と賑わいのあるまちづくり」と「成田空港「第2の開港プロジェクト」を活かした発展するまちづくり」はセットで推進していかねばならないと思うが、どのように考えているのか。

町長 当町は新たな国家戦略特区の指定をされており、この位置づけを十二分に活かし、産み出された効果を既存の町内事業者へも波及させるべく、成田空港第2の開港プロジェクトを最大限酒々井のまちづくりに取り込むためのプロセスを早急に構築したい。

問 公約の「子育て支援・教育環境の整備について」6本の具体的な目標があるが、町の財政状況が厳しい中、どのように実現に向けていくのか。

町長 安定した財政基盤が重要になる。当町には鉄道4駅や高速道路ICなど優れた交通基盤とともに、成田空港に隣接する立地環境の良さがある。2029年には空港内の従業員数は4万人から7万人に増加するとされており、この受け皿となれるよう職住近接の環境整備を活かしたまちづくりを推進し、人口2万人の維持、生産年齢人口の増加を目指すとともに、酒々井ICを活用した企業誘致を推進していく。

子育て世帯に選ばれるまちづくりを

問 保育園に入園できない状況であれば、町内にある民間の特定の子どものための保育園があるので、臨時的応急的な受け入れをお願いできないか。

こども課長 町内の企業主導型保育施設に地域枠の受け入れを伺ったところ、現時点では空きがないため、受け入れは難しいと聞いている。

問 ちびっこ天国の跡地活用が
最優先の政策

答 更地にして民間企業による活用が
望ましい



川島 邦彦 議員



成田空港の機能強化に伴う就業者の増加で周辺自治体の人口流入は必至と考えている。そこで、ちびっこ天国のあり方について町長の認識を伺う。

町長 解体撤去や跡地活用の考えを伺う。施設を解体して更地にし、民間企業による有効活用を進めることが望ましい。更地にすることで、活用方法の幅が広がり、地域経済の活性化や雇用創出など、多様な効果が期待できる。

問 宗吾参道駅前広場の整備が積年の課題であり、ちびっこ天国跡地の活用と合わせて整備することが合理的と考えるかがか。

町長 成田空港「第2の開港プロジェクト」が進められており、ちびっこ天国跡地を含めた駅周辺の環境整備を推進することは成田空港とともに発展するまちづくりの重要な施策となり、広域的な連携の推進にも有効である。

問 宗吾参道駅前と国道51号線を結ぶ町道について、拡張する必要があると考えるかがか。その際、高齢化進行で相続に伴う所有地の分散も懸念されるため、早期の検討を求める。

町長 当該道路は町の補助幹線道路である。開発を進めるにはアクセスは非常に重要であるが、拡幅や歩道整備の問題、また、地域的には高低差の問題もあるため、これらをしっかりと調査、研究して前に進めていきたい。

問 ちびっこ天国の周辺は過去、土地区画整理事業が頓挫した経過がある。当時と環境は変わっており、ちびっこ天国と合わせて開発する考えはないか。

町長 農地が駐車場用地に変わったたりなど、以前とは環境が変わっている中で、地権者のご理解をいただきながら、少しでも前に進めていきたい。

中学校グラウンド拡張は進めるのか

問 野球部とサッカー部練習場所の近接について、安全を担保するためグラウンドを拡張するとしていた計画が停滞している。拡張計画を継続する考えはあるか伺う。

町長 先ずは旧テニスコート部分の整備を優先し、サッカー部が活動できるスペースを広げることで、野球とサッカーが交錯する危険性を低減していきたい。

問 窓口申請・サービスの
オンライン化推進を

答 電子申請サービスを導入し、
対象サービスも拡大している



小早稲 美穂 議員



問 保育サービスや相続、納税や介護など生活の困り事、移住・DV等、自宅から画面越しにオンラインで相談できる環境を整えていただきたい。将来は、移動が難しい方など、障害のある方にも対応した相談や手話通訳を介したの相談、外国人向け通訳相談等、様々な相談に対してサービスを広げるべきと考えるが、町の考えを伺う

町長 令和6年度から電子申請サービス「LOGOフォーム」を導入し、各種申請や届出について、時間等を問わずパソコン等から手続きが可能とし、対象サービスも拡大している。また、国が運営するマイナポータル内のオンライン申請である「ぴったりサービス」も活用を進めており、行政手続きのオンライン化を推進している。

問 他の自治体で行っている『手のひら市役所』の様に、遠方にいる町民や町外の方々が駐輪場の手続きをしたり、転入転出などの書類申請、図書館の予約、いざという時の災害情報等、様々な情報にアクセスできるアプリを使っているオンラインによる相談・申請等につ

いて検討すべきと思うかがか。

総務課長 住民サービス向上のためのデジタル化は必要不可欠であり、順次検討、推進していく。

問 「LOGOフォーム」とは、どのようなものか。

総務課長 (株)トラストバンクが提供する自治体向けの電子申請サービスで、利用者はパソコン等で手続きができ、職員は専門知識がなくても、簡単にフォームを作成・管理することができる。

問 「ぴったりサービス」とは、どのようなものか。

総務課長 国が運営するもので、引越しや介護など、様々な行政手続きをオンライン申請できるサービスである。

問 「LOGOフォーム」や「ぴったりサービス」を利用して少し前に進んでいるが、『手のひら市役所』にはまだ機能が追いついていない。LOGOフォームに電子決済が出来るようにしていただき、他自治体の様な機能に近づけるべきと考えるが、いかがか。

総務課長 決済も含めた利用手続きも検討しつつ、一層の拡大を図っていく。

問 旧「酒々井機場」の取得 金塚町長の考えは

答 財政状況から取得は難しい費用をかけずに保存方法を検討する



竹尾 忠雄 議員



問 旧「酒々井機場」について、前町長は国から取得し、保存すると述べられていたが、金塚町長の考えを伺う。

町長 町が施設を取得し、維持管理することは財政状況から難しい。写真や資料等、費用をかけずに保存する方法を検討していく。

問 酒々井機場の横の町道は昭和62年3月31日に町道認定し、30年以上町が管理してきた。国に道路用地は無償で町に譲渡されるよう申し入れるべきと思うが、町長の考えを伺う。

町長 今後、国と協議していきたい。**緊急車両が通行できない町道の改善を**

問 下岩橋地区にクランク状のため、緊急車両が通行できない町道がある。令和7年度に調査費が予算化されたが、調査結果を伺う。

まちづくり課長 現在、現地測量業務を発注している。

教育予算の削減は学びの機会の減少

問 令和7年度は、酒々井小学校の水泳に関する予算が減額され、児童の学びの機会が減少したが、減少した理由伺う。

教育長 学校行事の兼ね合いにより、各学年5回から4回に変更したい旨の要望が学校からあったことから水泳指導の回数を変更した。

問 小中学校の図書・司書の予算減額に伴い、児童・生徒の学びにどのような変化があったのか伺う。

教育長 学校司書の勤務日数を週3日から週2日に変更したが、各学校で混乱は生じていないものと捉えている。各学校の図書貸し出し状況も昨年度と大きく変化していない状況にある。

計画から4年、早期の内水対策完成を

問 令和3年度に上岩橋トケ崎地区の内水対策を計画したが、用地交渉の見通しを伺う。

町長 全ての地権者との交渉が終了し、用地売買契約が完了した。

問 4年が経過し、周辺の開発も進み、一日も早く内水対策を完成させることを求めるが、完成の見通しを伺う。

町長 令和8年度に実施設計、令和9年度に着工、令和10年度中に竣工し、運用開始を見込んでいる。

1月 臨時会

子育て応援手当支給事業ほか 緊急案件を可決

令和8年1月30日に臨時会が開催され、町長から議案3件が提出されました。審議の結果、すべての議案は原案のとおり承認・可決されました。

**議案第1号
専決処分の承認を
求めることについて**

衆議院議員総選挙が実施されるにあたり、選挙経費に係る予算を早急に補正する必要が生じたことから、地方自治法第179条第1項の規定により、令和7年度酒々井町一般会計補正予算(第7号)を1月19日に専決処分したので、同条第3項の規定により議会に報告し、承認を求めるもの。

《賛成多数で承認》

**議案第2号
令和7年度酒々井町
一般会計補正予算(第8号)**

国の総合経済対策として、0歳から高校3年生までの子ども1人あたり

2万円を支給するための「物価高対応子育て応援手当支給事業」に要する経費、「中川調節池効果検証及び設計業務」「酒々井小学校体育館放送設備改修工事」に係る経費等を計上するとともに、物価高対応子育て応援手当支給事業並びに中川調節池効果検証及び設計業務について繰越明許費を設定するもの。既定の歳入歳出予算84億4450万円に、9800万9千円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ85億4251万5千円にしようとするもの。

《全員賛成で可決》

**議案第3号
工事請負契約の締結について**

馬橋川盛土緊急対策事業(馬橋川対策工事)の般競争入札を実施した結果、東邦建設(株)が落札し、2億5278万円で仮契約を締結したことから、地方自治法第96条第1項第5号等の規定により議会の議決を求めるもの。

《全員賛成で可決》



議会を 傍聴してみませんか

町議会の会議（本会議・委員会）は一般公開されており、どなたでも傍聴することができます。

本会議の傍聴

会議当日、役場中央庁舎3階議場前の受付にて「住所・氏名」をご記入いただき、傍聴券をお受け取りください。

お帰りの際は、傍聴券を回収箱に入れてください。

委員会の傍聴

委員会の傍聴を希望される場合は、日程をご確認の上、お越しください。

委員会当日、会場前の受付にて「住所・氏名」をご記入いただき、ご入場ください。傍聴券の交付はありません。

委員会は、原則、中央庁舎3階会議室で開催されますが、状況により、他の会議室等で開催される場合もあります。

日程の詳細は議会事務局へお問い合わせください。

傍聴に関する注意事項

- ・事前予約は不要ですが、団体等での多人数で傍聴される場合は事前にご連絡ください。
- ・本会議の傍聴席は25席です。定員に達した場合は、それ以降の傍聴をお断りする場合がありますので、ご了承ください。委員会の傍聴席は会場により座席数が異なりますが、概ね10席前後です。
- ・携帯電話、スマートフォンは、電源を切るか、マナーモードにしてください。
- ・撮影、録音、録画等は禁止です。
- ・飲食は禁止です。
- ・議会の妨害または他人の迷惑となる行為はしないでください。
- ・傍聴の際は、係員の指示に従ってください。



馬橋川対策工事・ 中川調節池工事の 予定地を現地調査

1月27日に「馬橋川盛土緊急対策事業（馬橋川対策工事）」及び「中川調節池工事」の現地調査を実施しました。

担当課より、工事の概要や工事後の効果など説明を受け、議案審議にあたり、詳細な情報を得ることができました。



馬橋川沿岸の盛土の現場



上岩橋地区に設置する
中川調節池予定地

成人式に 参加した

二十歳の若人に

聞きました

- ❶ あなたにとって酒々井町はどんなところですか？
- ❷ 町にどのようなことを期待していますか。
- ❸ 将来の目標のために何を頑張っていますか？



よねもと たくや
米本 拓哉 さん

- ❶ のどかで心安らぐホームタウン。公園も駅もスーパーも多く、住みよい町だと思います
- ❷ 成田空港の拡張を活かした企業・産業誘致。ブラックホール型自治体から自立持続可能性自治体への移行
- ❸ 教員になることを1つの進路として考えており、教員免許取得のために勉学に励んでいます



はやさかのあ
早坂 乃愛 さん

- ❶ 豊かな自然に囲まれ、都会へ出て戻りたくなる居心地の良い町
- ❷ 今の良さを生かしつつ、住民の声を反映した生活利便性の向上に期待しています
- ❸ 将来、患者さんに寄り添える薬剤師になるため、日々の勉強や実習に取り組んでいます



こまつぎきるき
小松崎 琉暉 さん

- ❶ 見覚えのある景色と人がいて、大切な場所
- ❷ ここで育った人が、また帰ってきたく理由を残し続けてくれること
- ❸ 一級建築士を目標に、授業や課題を通して建築について日々勉強しています



やまともみゆう
山本 弥侑 さん

- ❶ 安心感がある「帰りたい」と思える町
- ❷ 性別・年齢・国籍を問わず、誰もが住みやすいと感じられる多様性を尊重する町になってほしい
- ❸ 国際的に活躍することを目標に、大学での勉強や国内外でのボランティア活動に力を入れています



委員長 岡野 義広
副委員長 小坂 和也
委員 大石 法子
委員 小早稲 美穂
委員 木内 信子
委員 綿貫 薫

立春を迎え、少しずつ春の気配を感じる頃となりました。寒暖差にお気をつけてお過ごしください。本年もよろしくお願ひします。

編集にあたって

次
の
定
例
会
は
、
3
月
3
日
に
開
会
す
る
予
定
で
す
。
会
期
の
予
定
は
、
町
ホ
ー
ム
ペ
ー
ジ
で
お
知
ら
せ
し
ま
す
。
詳
細
は
議
会
事
務
局
に
お
問
い
合
わ
せ
く
だ
さ
い
。
☎
(
3
8
2
)
2
3
3
1

3月定例会のお知らせ